

私たちが暮らす奈良市には素晴らしい歴史があり、豊かな自然があります。  
しかし同時に、解決すべき課題もたくさんあります。  
しなと幸一は、長年の市議会、県議会議員の経験を生かし、  
ひとつひとつ解決をめざしていきます！

## 1 移動支援 を奈良市全体に広げます！



人手不足による公共交通機関の減便、路線廃止等で、買い物や通院などの移動に困る市民が増えています。しなと幸一は、今年から**自家用車を使った移動支援**の実証実験を行っています。今では利用者数も200件を超える勢いで増加しています。「タクシーの配車が希望通りに来ないので助かる」「バス停までの道のりが坂道なので苦勞していた」など、移動支援への感謝の声が多数寄せられています。今後は同じような課題を抱えている方々のために、奈良市全体に広げる事を提案します。高齢者だけでなく、**移動手段に困っているすべての方が、自宅から必要な場所に気軽にアクセスできる社会**を実現していきます。



▲現在鶴舞地区にて  
移動支援活動を行っている車

## 2 少子高齢化社会 に地域から支援！



来年から出産費用の無償化が予定されていますが、子育て政策も重要です。国に対し、現場に赴き実態把握をするよう求めています。また、教員不足や働き方改革に連動し、学校内での活動の人手不足も問題になってきています。地域の人材を活用するなどして、行政と地域から解決策を打ち出していきます。

### 地域ぐるみで子育て支援！

- ▶ 市営住宅、空き家を活用した**住宅支援**
- ▶ 保育園・こども園での急病に対応できる**病児保育施設整備**
- ▶ 公園整備に加え、暑さ寒さに影響されない**全天候型こども広場**の設置
- ▶ 通園、通学路の**安全対策**（歩いて危険箇所抽出、改善）

### 地域ぐるみで高齢者支援！

- ▶ **地域の人材活用で高齢者の雇用創出**  
通学見守りなどの地域活動で、居場所づくり
- ▶ **日々の生活の困りごと支援**  
ゴミ出し、買い物、剪定、移動など、毎日を支援
- ▶ **高齢者を地域で見守り、安心を**  
災害時に心配な1人住まいの高齢者も見守り

## 3 災害時対策 と避難所の整備を充実！



南海トラフ地震は30年以内に80%の確率で発生すると予想されています。奈良市では「奈良市地域防災計画」を策定し、災害予防や応急対策、復旧計画を進めており、指定避難所の体育館などに空調設備を決定するなど、避難生活の環境整備が進んでいますが、さらに快適に、**安心して避難生活を送れるよう**、対策を充実させていきます。

- ▶ **ハザードマップの充実**
- ▶ **隣接する自治会との情報共有**（広域の災害対策）
- ▶ **避難所施設の整備**
- ▶ **国際基準に準じた過ごしやすい避難所づくり**
- ▶ **防災倉庫の増設**
- ▶ **災害対応の自動販売機設置**  
（災害時に飲料水として誰でも利用できる）

こ 子どもの声が響くまち  
う 動ける地域、移動支援  
い いつもの安心、もしもの備え  
ち 地域で守る、いのちと暮らし



誰もが安心して暮らせる奈良市をめざして